

東京地区生コンクリート協同組合
〒103-0027東京都中央区日本橋3丁目2番5号
電話番号 (03)3271-2181
URL:https://www.t-namakyo.jp/
発行責任者 高村 尚

＝協組の動き＝

(9月)

17日(火) 理事会(No. 1106)
30日(月) 理事会(No. 1107)

(10月)

15日(火) 理事会(No. 1108)
28日(月) 理事会(No. 1109)

全国統一品質管理監査

8月21日～10月18日

不摂生

睡眠不足は 安全の敵

川崎徳山コンクリート(株)



JIS改正に伴う配合計画書・ 納入書の様式変更について

本年3月20日に改正されたJIS A 5308
レディーミクストコンクリートに対応するた
め、当協組も関東1区各協組と同時に9
月1日に配合計画書と納入書の様式を以
下のとおり変更することいたしました。

1. 配合計画書

購入者が指定事項を確認しやすいよう、
指定事項欄を「指定事項(必須)」と「指定
事項(任意)」に分けたほか、「安定化スラ
ッジ水(*)の使用の有・無」の欄を設け、使
用しない場合にもその旨の表記が必要と
なります。

なお、9月1日以前に提出いたしました

配合計画書につきましては原則として再
提出いたしません。

2. 納入書

配合計画書と同様に納入書にも「安定
化スラッジ水(*)の使用の有・無」の欄を設
け、使用しない場合にもその旨の表記が
必要となります。

(*)安定化スラッジ水: 付着モルタルや
スラッジ水に含まれるセメントの水和反
応の進行を抑制する安定剤を使用して
いる洗浄水から、細・粗骨材を取り除い
て回収した懸濁水

令和2年度東京都予算に対する要望事項を説明 ～東京都議会自由民主党ヒアリング～

東京都生コンクリート工業組合では例
年、東京都議会各会派に毎年度の東京
都予算に対する要望書を提出しておりま
す。

これを踏まえて8月22日に東京都議
会自由民主党による令和2年度東京都予
算に対する要望事項ヒアリングが実施さ
れ、東京都工組吉野理事長を始め都内
各協組の代表が往訪しました。当協組か
らは田中副理事長と高村専務理事が出
席しました。

今回要望事項として提出したテーマは
以下のとおりです。

- (1)「都市づくりのランドデザイン」の
推進

- (2)羽田空港アクセス線の早期事業化
- (3)回収骨材を使用した生コンクリート
の利用の促進
- (4)コンクリート舗装の採用
- (5)2020オリンピック・パラリンピック開
催時の「道路渋滞緩和」及び「交通
規制に関する早期且つ詳細な情
報公開」の継続実施
- (6)暑中コンクリートへの対応

内容説明の後、活発な質疑応答を経
てヒアリングは終了しました。本会は毎年
開催されており、生コン業界の実情を説
明、理解を深めてもらう上でも有用な会と
なっています。



諸角 富美男



5月の協組総会において、理事に
選任していただきました城北小野
田レミコン株式会社の諸角です。東
京地区生コンクリート協同組合の
一員として生コン業界の信頼され
る担い手となるべく鋭意努力して
いく所存ですので、ご指導ご鞭撻を
賜りますよう宜しくお願い申し上
げます。

自己紹介を兼ねまして私の名前
に関するちょっとしたエピソード
を紹介させていただきます。私は
1959年亥年の生まれで、今年還暦
を迎えます。2019年の干支は、日
本では亥年になりますが、干支の本
家本元中国では豚年になります。干
支の考え方が大陸から伝わった当
時、日本では豚がまだ家畜化されて
いなかったため亥(猪)になったと
言われています。(ちなみに日本語
の猪は中国語では豚を意味します。)

私は1998年から約5年半中国で
勤務をした経験があります。中国北
京に赴任早々、自己紹介をする機会

が多々あり、拙い中国語で自己紹介
をするたびに現地の中国人に笑わ
れていました。「私の名前は諸角富
美男です。」を中国語で表記すると
「我的名字是諸角富美男」となりま
す。笑われる理由が解らず、会社の
通訳に理由を聞いたところ、中国語
で「諸角」を発音すると「豚足」と
全く同じ発音(zhujiao)になるとい
うことが判りました。つまり中国語
で「わたしの名前は諸角富美男で
す。」と自己紹介すると、中国の方
には「わたしの名前は豚足富美男で
す。」と聞こえていたのです。笑わ
れるのも無理はないと思いました。
それ以降そのことを逆に利用し、す
ぐに名前を覚えてもらうようになり
ました。

2019年の私は、名前も干支その
ものであり、まさしく還暦を迎える
に相応しい人物であると勝手に思
い込んでいる今日この頃でありま
す。

(城北小野田レミコン(株) 代表取締役)

	(出荷数量)				(引合、成約、契残)	
	8月(実績)		9月(想定)		8月(実績)	
	前年比	前年実績比	前年実績比		前年比	
大型	159,282 m ³	73.8%	165,000 m ³	73.5%	引合	218,900 m ³ 132.2%
小型	31,488 m ³	131.2%	30,000 m ³	100.2%	成約	177,380 m ³ 128.9%
計	190,770 m ³	79.5%	195,000 m ³	76.6%	契残	2,560,687 m ³ 58.1%

東京生協ニュース: ぼく

「北海道旅行」

宮川 優和(ゆうな 小学3年生)

今年、私のおじいちゃんのふる里である北海道に行ってきました。初めてひこうきに乗るのでとてもドキドキしました。

北海道に着いておどろいたのは、気温です。ずずしいと思っていたのに、千葉と変わらず、暑かった事にびっくりしました。着いてすぐオルゴール作りをしました。組み合わせは自由で、曲は「エリーゼのために」、パーツはくろねこと星を選びました。とてもお気に入りです。次に行ったのは親せきの家です。のう家で畑の広さは、住宅街ができそうな広さにびっくりしました。そこでたくさんのおいしい野菜を収穫させてもらいました。と



れたての野菜の中で一番おいしかったのはとうもろこしで、一日にまるごと2本食べてしまいました。

いつもとちがう大自ぜんでアルプスの少女ハイジみたいでとてもいいけいけんになりました。大人になったら北海道にすみたいです。

(松戸生コンクリート㈱ 宮川 和紀氏長女)

僕の私の夏休み①

「こん虫サイコー」

八木沼 新(あらた 小学3年生)

ぼくは、夏休みにオウピィよこはまの「みんなの世界こん虫てん」に行きました。

カブトムシやクワガタがたくさんいて、さわれるところがありました。パリーフタマタクワガタは前に家でかっていて死んでしまったので、久しぶりにさわれてなつかしい気持ちになりました。

それから、こん虫のかぶりものをして、こん虫になりきってゲームもしました。カブトムシとすもうをしたり、セミになって木にくっついていたりしました。とても楽しかったです。

そのあと、たくさんのおこん虫の標本を見ま



した。すごかったよくてあこがれました。

おみやげにこん虫4D パズルをかってもらいました。なかみはミヤマクワガタでした。帰りの電車であけたので、あしをなくしてしまい、かなしかったけど、一日中楽しかったのでまた行きたいです。

(吉田建材㈱ 八木沼 稔氏長男)

「楽しかった富士急ハイランド」

梅田 響(ひびき 小学5年生)

ぼくは夏休みに家族で富士急ハイランドに行きました。

最初に姉とぼくが大好きなアニメのエリアに行きました。キャラクターと写真をとったり、乗り物にのったりしてその世界に入り込めたので、とても楽しかったです。

その後は絶きょう系にのれる父と

「夏休みの思い出」

渡部 義心(ぎんじ、小学4年生)

夏休みにとなりの家の友達と、二人で映画に行きました。二人で行くのは、ドキドキしていましたが行ってみると楽しかったです。

みた映画は、ポケモンのミュウツーのぎゃくしゅうです。行った乗り物は、バスです。50分くらいかかりました。でも思ったよりは大丈夫でした。



二人で行ったのは、いいけいけんになりました。その理由は、いままでは

「オールスターへの道のり」

渡部 義宝(よしとみ 小学6年生)

ぼくは東橋ミニバスケットボールクラブに入っています。その中でも夏休みで心に残ってることがあります。そのこととはオールスターの最終選考までのこれたことです。最初は各チームから何人づつかで出して十二人のチームを作ります。東西南北の4チームにわかれていてぼくは東部のチームでした。そして各チーム戦って東部と南

部、乗れないぼくと母に別れて遊園地をまわりました。待ち時間が長くて大変な乗り物もあったけど空いていて楽しかった乗り物には続けて5回も乗ってしまいました。

最後はぼくが勇気を出して、家族みんなで絶きょう系に乗りました。と中でやっぱりこわくなって泣いてしまったけど、終わるころにはみんなびしょぬれになって家族で大笑いしました。

とっても楽しかったので、また行きたいと思いました。



(三多摩アサノコンクリート㈱ 梅田 裕氏長男)

二人で行った事はなかったので夏休みにいい経験でした。

となりの友達と行って楽しかったです。夏休みにいったけど思ったよりすいていました。せきがいいせきもあってよかったです。

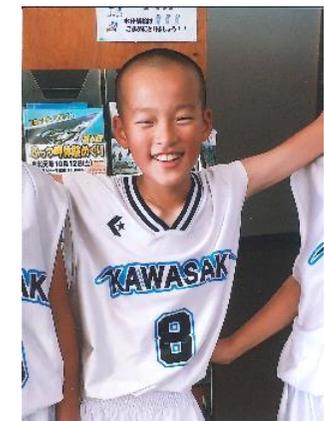
二人で行って楽しかったです。二人で行くのはふあんだったけどいいけいけんでした。

またいきたいです。

(溝口瀬谷レミコン㈱ 渡部 義明氏次男)

部のチーム・西部と北部のチームの二チームにしぼります。ここでもチームの人数は、十二人なので、各チーム6人づつ落ちてしまいました。でもそこでもぼくは残ることができました。そのあと残ることのできた、十二人と練習してかずさカップ(千葉)にいき、千葉のチームと戦い一勝一敗でした。でも個人的にはまあまあ良い結果が出せました。

最後にえらばれたからといっててんぐにならないでこれからも努力してがんばりたいです。



(溝口瀬谷レミコン㈱ 渡部 義明氏長男)

「初めて行った中華街」

小川 真弥 (まや 中学1年生)

私は母と一緒に横浜中華街に行きました。前から一度は行ってみたいと思っていたのでとても楽しみにしていました。

その中華街で良かったことは食べ物です。タピオカ、肉まん、小籠包など沢山のものを食べましたが、肉まんはパンダの柄にするという工夫がしてあり良かったです。また、タピオカは杏仁豆腐という珍味で美味しかったです。帰りにシーバスという小型の



船で観光できて良かったです。

しかし、その中華街で良くなかった事は、「汚い」ということでした。食べた物をそのままポイ捨てする人が多いため路上には沢山のゴミがありました。何故、このようになっていたかというゴミ箱を設置しているところがとても少なかったからです。食べ物に関してはとても良かったと思うのでゴミ箱を多く設置するなど工夫して少しでも中華街がきれいに保たれば、もっと良い思い出づくりができるのではないかなと思いました。

(関東宇部コンクリート工業㈱ 小川 雅之氏長女)

僕の私の夏休み③

「小学生最後の一人旅」

荒木 透也(とうや 小学6年生)

ぼくは、小学二年生から毎年一人で飛行機に乗って北海道函館市に行きます。だいたい一週間くらいで今年も行ってきました。

初めて行った時は、少し緊張しました。でも、飛行機に乗ることは、一度も怖いと思ったことはありません。それは飛行機に乗っている間は、音楽を聞いたりゲームをしていると着いてしまう

からです。

北海道では、おじいちゃんと魚釣りに行きました。今年は、小さな魚しか釣れなかったの釣った魚は海に返しました。

函館市にしかないラッキーピエロというお店でハンバーガーを食べました。家に帰ってからお母さんに言うと、「いいなあ〜」と言われました。いとことパーベキューや花火をしました。山の中腹なので、花火をしている時も、星がたくさん見えました。あっという間に帰る日になってしまいました。

来年は行けるか分からないけど、次



に行けることを楽しみにしています。(横山産業㈱ 荒木 幸博氏長男)

わが社のイメージアップ



芹澤建材株式会社



弊社は東京都 23 区の中でも最西端の練馬区で営業をしております。都心に比べると比較的緑や畑が多く、また都心のベッドタウンとしても住宅やマンション及び店舗等が多く建ち並ぶ、そんな街の中で工場を運営しております。

このような環境下で工場を運営していくには地元地域の方へのイメージアップは必要不可欠であると考えます。実際に創業者である父からもそのような教えられてきました。

「土をいじって美味しい野菜を作っていると自然と地域の人たちとの会話や笑顔が増え親睦が深まっていく」

そう言っていた創業者は当時から工場の使われていない一部の土地を利用して無償で野菜作り教室を行っていました。

時は流れ、現在弊社が行っているイメージアップについて幾つかご紹介させていただきます。

- ① 災害時及び火災時の井戸水の提供
弊社では光ヶ丘消防所と災害時及び火災時の井戸水の提供協力の協定書を締結しております。有事の際、少しでも近隣の方の為になればと考えております。余談ですが、この契約を結んでいるのは練馬区では有名な遊園地「としまえん」と弊社だけだと聞いております。
- ② 近隣小学校の町探検授業への参加
これは近隣小学校の定番授業である「自分達の町を探検する授業」に毎年当工場を訪れて頂いております。訪れた小学生や先生、保護者の皆様に大迫力の骨材の荷下ろしの見学や、工場長による簡単生コン講座、最後にお土産でキッズカラー軍手を持ち帰ってもらいます。毎年キッ

ズたちがキャッキヤ言いながら工場を歩く可愛い姿は、秋口の風物詩になっており、弊社従業員も毎年楽しみにしております。毎年見学を終えると付き添いの皆様から、「生コン工場ってもっと怖い所だと思っていたけど、今日でとても身近になりました」と仰って頂けます。

これらは弊社の一例ですが、このような活動を通じてまずは“生コン工場を知ってもらう”、それがとても大切だと感じております。近隣の方にとって工場はマイナスな事もあるかと思いますが、その場所にある工場だからこそ出来るプラスな部分も多くあるかと思えます。これからは皆様から多くの御恵をお借りし今後もイメージアップに取り組んでいく所存です。

結びに弊社のこれからの取り組みについてPRさせていただきます。

近年、人手不足や働き方改革が多く取り上げられているなか、その対応策として弊社では4月から“選べる働きかた”を進めております。

これは従来の正社員に加え、仕事以外の趣味を大切にされる方に所定休日プラス 25 日/年のリフレッシュ休暇を与える**ホビビト**(※ホビーを大切にされる人の造語) プラン、そして母子家庭や小さいお子様がいる女性向けには9時から出社できるフレックス型勤務プランです。始めて僅か4か月程度ですが、これまで興味を持って頂けなかった方からのお問い合わせが増えてきております。

今後も微力ながら業界発展の一助になるべく邁進していく所存であります。今後とも宜しく願い申し上げます。